

クロマツ探検隊Ⅰ

5月12（木）酒田市宮海の西荒瀬保育園に隣接する庄内海岸林（新林国有林）で、クロマツ探検隊Ⅰを年長組園児26名、保育士4名、当センター2名、計32名で実施しました。

当日は朝まで雨が残りイベントの開催も心配されましたが、天候も序々に回復し予定どおり行われました。

クロマツ探検隊Ⅰの内容は、「出陣式」、「クロマツ林探検」、「クロマツ林に住む野鳥観察」、「万華鏡で遊ぼう」等を行い、出陣式では、探検隊のルールを説明し隊長の指示に従い、車やウルシに注意することを確認して、全員で「エイ！エイ！オー！」と大きな声をあげ出発。クロマツ林探検では、クロマツの年齢調べ、畑の土がなぜ砂なのか、花の説明や名前の由来、マツクイ虫被害、野鳥観察（シラサギ等）等を行いました。万華鏡で遊ぼうでは、森の宝物を探して集め各自思いおもいの草花を万華鏡に入れて楽しみました。

最後の振り返りでは、花の名前や、触っては行けないウルシを確認し、家に帰って家族に報告することとしました。

そのときの様子（抜粋）は写真でご覧下さい。

◇ 植物観察（ウラシマソウ）



◇ 松くい虫被害木



◇ 野鳥観察（シラサギ）



◇ 万華鏡づくり

